



週報

2014～2015 年度 RI 会長 ゲイリー C. K. ホアン
RI のテーマ 『ロータリーに輝きを』
地区のテーマ 「行動 ACTION」 ガバナー 坂本元彦

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E-mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp>
会長 稲見 淳 会長エレクト 江原伸夫 副会長 坂本松男 幹事 江原伸夫

〔第 3 グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1042 回(6 月 9 日)例会の記録

点 鐘 稲見 淳会長
合 唱 四つのテスト
第 2 副 SAA 吉松君 吉澤君
卓話講師 国際ロータリー2570 地区
第 3 グループガバナー補佐
沼崎正徳様

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
39名	27名	67.57%	78.95%

会長の時間

稲見会長

今日を残してあと 3 回、ようやく少し笑顔がでるようになります。つたない会長のお話を皆さんに 1 年間聞いて頂きましたけれども、会長としてのお話も今日が最後となります。後は宴会と、最後は退任になりますので、もうネタは必要なく、非常に喜んでおります。



今年は新会員を大勢迎えられたのですが、中谷会員と高須賀会員から 6 月をもって退会する旨の届を頂きました。今日理事会に諮り、承認せざるを得ないかと思っておりますけれども、私と致しましては是非また体制が整いましたら戻って頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。寶積先生が亡くなられましたので 3 人が減ることになります。また来年江原年度に向かって、是非会員増強を皆さんに心掛けて頂きたいと思っております。

今日は大相撲についてお話をしたいと思っております。最近私も歳をとったせいか、相撲をよく見るようになりました。以前はあまり好きではなかったのですが、国技館には 2 回程行ったことがあります。桝席で見たのですが、お茶屋を通る時にチケットを出し、チップが半端だとあまり待遇が良くありません。しっかりしたチップを払うと、お酒をどうぞと何回も持ってきてくれるのですが、

足りない時は 1 度しか持ってきてくれませんでした。これはそのようなルールになっているそうです。お相撲を見る時はお茶屋にしっかりとチップを払うことが重要だと、あとで書いてありました。最近の相撲を見ると、関取では外国人が多いです。例をとればモンゴル、モンゴルで今 3 横綱 1 大関がいるわけですが、日本の関取はいまいち上の方にいないと感じております。

日本人の最後の横綱誕生は、3 代目の若乃花になります。これはお兄ちゃんです。平成 10 年に 3 月場所と 5 月場所を優勝し、横綱になりました。そして日本人の横綱で最後まで相撲をとっていたのは弟の貴乃花で、平成 15 年 1 月場所で引退致しました。すでに 12 年くらい、日本人の横綱はとっていないということになります。

日本人力士の最後の優勝者は栃東で、大関だったのですが、平成 18 年 1 月場所、14 勝 1 敗で優勝をしております。これが最後ですので約 9 年半、日本人は優勝していないということになり、ざっと数えても年間 6 場所あるわけですので、55~56 場所くらい、日本人が優勝していないということになります。

来場所・名古屋場所の番付表の予想があって、東が 16、西が 15 の幕内 43 名のうち、17 名が外人力士です。当然一番多いのが 11 名でモンゴル、これは 8 名がウランバートル出身で、日馬富士や逸ノ城、鏡桜は地方出身です。要するに、ウランバートルが主になっているということです。他はジョージア、これはグルジア、ロシアからの独立国ですが、そこから 2 名、臥牙丸と栃ノ心がおります。私は「臥牙丸」となかなか読めずに、何故臥牙丸なのかと思っていたのですが、小さい時のあだ名が「ガガ」だったそうで、そして親方が武蔵丸のように強い関取になってもらいたいということで「臥牙丸」とつけたということです。

他にはブルガリア出身の碧山、ブラジル・サンパウロ出身の魁聖がおります。そして変わり種ではエジプトの大砂嵐、この大砂嵐の命名の理由は、あだ名がサンドストーム (=砂嵐) だったそうで、それに「大きい」をつけて大砂嵐と名乗っている

そうです。あと1名ロシアの「アムール」という力士がいるのですが、皆さんどのような字を書かかりますか？「阿夢露」と書きます。どこかの喫茶店の名前かと思いました。

力士の名前を見ておきますと、「の」は「乃」「ノ」「の」の3つあります。この違いは何かと言いますと、別に何も無いようで、名前だからそうなっているとのことでした。

私もよく相撲を見ておりますが、是非日本人が優勝し、日本人の横綱が出ることを期待して応援しております。

幹事報告

江原幹事

- 1、「全国ロータリー・ポリオプラスプログラム研修セミナー」のご案内について
参加対象者：ポリオ撲滅に関心を持つすべてのロータリアン 日時：8月23日(日)
- 2、航空自衛隊入間基地より 入間基地納涼祭「盆踊りと花火の夕べ」のご案内について
7月28日(火) 17:00~21:00
- 3、次年度役員・理事のお知らせについて
飯能RC 新狭山RC
- 4、受贈会報 新狭山RC 所沢西RC

外来卓話・・・・・・・・

国際ロータリー第2570地区

第3グループガバナー補佐

沼崎正徳様



皆さんこんにちは。今日は第3グループガバナー補佐としての公式訪問と言う事で卓話をさせていただきます。少し言い訳になりますがガバナー補佐は他クラブや地区の会合に出る機会があり、せっかくのクラブ例会を欠席しがちで誠に申し訳ないと思っています。今日は一年間この役を与えて頂き、経験させて頂いた事についてお話をさせていただきますと思っています。

私は「ロータリーは楽しむところで、品の良い社交クラブで有りたい」と思っています。ですから常にそのようなつもりで活動しております。この事は亡き寶積パスト会長とはほぼ同じ考えでした。昨年地区のガバナー補佐を指名する炉辺会合が喜代川で行われ、寶積先生を筆頭とする何人ものパスト会長様方が私に是非と推薦されました。物には順序があり、経歴の浅い私より適役の方が居られるのに、どうしてもと言う事で私がこの役をお受けすることになり、一年が経過しました。もとよりこの役は第3グループの中でどこかのクラブが必ず担当するものであり、我々の狭山中央RCは長い間要請を受けていながら色々な事情からお受けできず断って来たと言う過去があります。そういう意味からも今回どうしても我がクラブから輩出する必要に迫られていましたことも事実です。

ここで入会後の年月が短い会員の方もおられますので、少しロータリーの組織についてお話しします。国際ロータリーの本部はアメリカシカゴにあります。それを支えている地区は世界中にあり、地区ガバナーがRIの国際会議での投票権を有しています。日本中のロータリーの地区割りは「ロータリーの友」の真中あたりに地図が有りますから、確認して下さい。2570地区が私たちの所属する地区だと言う事はご存知ですね。地区にはいくつかのグループがあり、その下にクラブがあります。2570地区には52のクラブがありそれを5グループに分けています。私たちは第3グループです。このグループは所沢、入間、狭山、飯能、日高の5市がその範囲で12クラブ有ります。合計の会員数はお分かりですか？およそ400人強です。私の仕事はこれら12クラブと地区ガバナーの間で情報の流れを良くし、相互の意思を伝える役です。その為ガバナー補佐訪問と称するクラブ訪問を1年に3~4回行います。ガバナー公式訪問では前段の調査訪問と、当日は同行をします。およそ2月に1回の会長幹事会を開催しさらに年に一度IM(intercity meeting)と称するグループの全体の会合を主催します。ガバナー補佐に指名されるには過去に於いて会長の経験者であり、その他は3年間正会員であること以外特に有りません、普通の会員で有れば良いのです。

さて今年のRI国際会議はサンパウロで6月の今開催され世界中から沢山の会員が参加しています。当地区から坂本ガバナー、高柳ガバナーエレクトその他数名が参加していますが第3グループからは誰も行きません。来年は何所でやるか決まっていますがご存知ですか？松浦さんいかがですか？ソウルと決まっていますね。次にロータリーを構成する人数を質問して良いですか？園部さんお願いします。およそで答えて下さい。世界で120万人、日本で8万人、第3グループが420人、狭山中央が40人です。

12のクラブを回って感じた事はいろいろありますが、例えば入間クラブ。第3グループの中で

一番歴史が長く 55 周年記念行事を先月行いました。ここのメンバーは皆さんなかなかの紳士です。特に感じたのは職業奉仕に関して、これは柴田地区職業奉仕委員の研修が有った時の事です。自分の職業における社会への責任と言う立場から、地域、雇用、環境、景気その他色々の問題をきちんと把握し、自社の目標を立て計画的に実行して居るさまが入間クラブの委員さんから発表されました。その他の行事の実行も町おこし、社会奉仕の面でもなかなかです。自分たちの作品を展示する展示会、文化面でもなかなか素晴らしいです。RLI 方式でガバナー公式訪問でのクラブ協議会が予定通り実行できたのはここだけでした。しかし会員増強には苦心しており、今 38 名です。飯能クラブもなかなか良いクラブと思いました。飯能クラブは元々入間クラブから昭和 39 年に独立し、その後日高クラブを分離した経過が有りますが、町の中で分割もせずずっと過ごしてきたと言うクラブです。なかなかおっとりした品の良いクラブで参考になります。会員数は約 60 名で第 3 グループの中で最多です。これらのクラブへは是非メークアップでお伺いすることを奨めます。

所沢には 5 クラブあり夫々特徴がありますが、5 クラブ合同で会長幹事会を行い、さらに行事も一緒にやるなど、固まる傾向があります。私もガバナー補佐と言う役をやることになり、初めて分かったのですが、昨年度中井ガバナーは独自の方針に基づき行動することがあり外からの逆風が強く、このガバナーを支えるのに所沢 5 クラブがなみなみならぬご苦勞をしたと言う経緯があります。ですから、それに異なり従来方針を旨とする今年の坂本ガバナーのやり方には多くの意見の違いが有ったのです。ですからいろいろな事がギクシャクした訳で、理解しにくい事も多々ありました。特に初めにぶつかった 8200 円の地区上納金の値上げに対する風当たりは大変でした。(皆さん地区上納金は一人年間いくらかご存知ですか?) IM の実行も一筋縄では行きませんでした。中井年度で行わなかったから不要だ、なぜやるのか、クラブの予算に入っていないから新たにお金は出せない、会費が 1000 円ならやっても良い、IM は地区のお金で開催するべきだなどまあ言いたい放題で困りました。IM 実行委員長をやって頂いた栗原成実パスト会長もこの雰囲気には驚きました。それでも私は是非実行したいと言う事で、「ロータリーを楽しみ思いを次代につなぐ」と言うテーマで開催することが出来ました。(IM の会費をいくらにしたかご存知ですか? 小林さん) これにはホストクラブとして私たちの狭山中央 RC クラブ員全体が一生懸命働いて下さった賜物と感謝しています。プロ野球元西武ライオンズの石毛宏典選手の講演もなかなか立派で印象深いものでした。覚えていますか? 石毛氏には「次代を育てる」と言うテーマでお話をお願いしました。彼は厳しく愛情をこめてあせらず諦めず時間をかけて指導することが最

良との事でした。また彼が一番評価する監督は野村監督ではなく広岡監督と言われました、そしてその指導の厳しさを話して下さいました。稲見会長を始め江原幹事、坂本副会長、栗原成実実行委員長その他沢山の働いて頂いた皆様、本当に有難う御座いました。

最後に次期ガバナー補佐選出について、お話ししましょう。元からガバナー補佐の選出は困難だろうと言う予想は付いていました。そこでやや早い目ですが昨年 9 月の会長幹事会で次期ガバナー補佐選出のお願いを提案しました。ここで私の大きな誤算がありました。会長幹事会の内容はすぐに自分のクラブでメンバーの皆さんに報告し、内容の検討をしてもらえるものと思っていたのです。ところが多くの会長さんは何も自分のクラブに報告せず、内容の検討もしていなかったのです。ですから後日よいよとなった時にクラブ員は何も知らない、聞いていないし分っていないと言う事になりました。ガバナー補佐を自クラブから選出するなんて初めて聞いた! というクラブがいくつも発生しました。仕方なく年末の緊急会長会で過去 12 年間ガバナー補佐を輩出していないクラブが 4 クラブ有りそこから選ぶと言う事になりました。即ち日高、入間南、所沢東、所沢中央の 4 クラブです。その中から入間南の会長が何とか自クラブより選出しますと決心をして下さいました。そして、これはと言う方を推薦して下さい事が上手く運びそうになったのですが、ここでまた問題が起きました。事前にグループ内 12 クラブに囚って候補を選んでいない、次の補佐が決まっていななどと言う条件があたかも正義の様に語られ、それでは補佐を受けられないと言う変な結果になりました。さらに入間南 RC 現会長が補佐を引き受けて下さると言う事になったら、現会長は一年間の会長経験の条件に合わないから指名できないと言う言い掛かりが別の所から付いてしまった。

先に申し上げましたように昨年の 9 月に 12 クラブの会長幹事会で私はガバナー補佐候補の推薦をお願いしていましたのに、これは何かの別の力が働いているに違いない、クラブ内に何かの変な空気が有りそうだと気が付きました。多分指名の順番が気に入らない、もしかしてほかにやりたい人がいるのではないかと、言う訳です。これは困ったものだ、私には打つ手がない。そこで石川パストガバナー、平岡元ガバナー補佐のお力をお借りしてクラブの長老の説得をして頂きました。その結果が現在です、即ち入間南クラブ現会長 吉田譲二氏にお願いしました。もうお分かりと思います。先に申し上げた条件を満たすため 7 月 1 日に指名、それまでは私が続投します。

さてガバナー補佐の役がいかに大変か、と言う話になってしまうと、私としては本当は心外なのです。私の時特別運が悪かっただけなのです。いくつかの困難にぶつかってしまったと言うだけで、普段はこんなことは有りません。周りはずっとも

っと友好的で尊敬される役柄です。他のグループではその通りになっていますし、第3グループでも私の知る何人もの前任者は皆さん悠々と役をこなしておられました。今の体制が続くと今後12年以内に再度ガバナー補佐の役が必ず回ってきます。先に私はどなたでも出来ると言いましたが条件は次の3つです。

まず正会員であり、3年以上会員で有り続けた会長経験者です。少々生意気な事を言いますと、私はロータリーに対する考え方がしっかりしている事がもう一つの条件だと思っています。これはクラブの役員になる時も全く同じです。この様な時ですからもう少しお話ししましょう。まず、クラブに所属する時には自分が主体的に活動しないと加入している意味が無い。ブラ下がっているのでは価値が無いと私は考えています。

次になぜロータリーに所属するかです。私は一人ではできない奉仕の仕事を同じ志を持つ皆が力を合わせる事により、より大きな、より効果的な奉仕が出来ると考えるからです。モンゴルの台地に植樹をするプロジェクト、ネパールに小学校を立てる仕事、これらは一つ我がクラブの例ですが国際ロータリーではもっともっと沢山の例があります。ではなぜ奉仕をするかです。これは私の考えですが人は一生に於いて2つの仕事があると考えています。一つは稼ぐこと、もう一つは働く事。どちらも大切です。稼ぐことは言うまでも無く自分が生活し、子孫を残し幸せな生活をするために必要な仕事です。二つ目の働く事は基本的に無報酬。世の為、人のために仕事をする事です。ロータリーはこの後者と考えています。

公式訪問と言う貴重な時間を使いかなり勝手なお話をさせて頂きました。有難う御座いました。



第3グループガバナー補佐沼崎正徳様

本日はガバナー補佐として卓話をさせて頂きます。お客様ではなくお仲間です、宜しくお願い致します。

稲見君 沼崎ガバナー補佐一年間お疲れ様でした。

江原君 沼崎ガバナー補佐一年間大変ご苦勞様でした。本日はお話し宜しくお願い致します。

坂本君 第3グループガバナー補佐沼崎正徳様、公式訪問ありがとうございます。

会員誕生祝 古谷君

2014~2015年度 ニコニコ累計額	2,737,000円
------------------------	------------

※ 次の例会

6月23日(火) 稲見年度慰勞家族同伴夜間例会 午後6時~
於：狭山東武サロン